

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名	コード	15500	旭市子育て支援センターハニカム運営事業ほか1事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	☒	主な事業		
					一般	3	3	1		☐	国土強靱化地域計画		
施策体系	基本施策	7	子育て支援の充実	根拠法令	旭市子育て支援センター事業実施要綱他					☐	新市建設計画		
	施策の展開	15	結婚・子育て環境の整備	戦略事業	82	子育て支援センターの充実と相談支援機能の強化					☒	定住自立圏構想	
	施策の展開			戦略事業							☐	主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返	平成 12 年度～	〔旭市子育て支援センターハニカム〕事業を実施することにより、地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、もって地域の子育て家庭(これから子育てを始める家庭を含む。)に対する育児支援を図る。	
	☐ 開始年度不詳	〔実施体制〕保育士(正規:2名、臨時職員 1名)	
	期間限定複数年度	〔事業の主な内容〕(1) 子育て家庭の保護者及び児童に対する相談指導並びに各種子育てに係る情報の提供及び援助の調整 (2) 子育てサークル活動の支援及び育成	
平成 年度～		(3) 地域に出向いた子育て支援活動の実施 (4) 子育てボランティアの育成及び支援 (5) 利用者支援事業	
平成 年度まで		〔民間地域子ども・子育て支援事業の助成〕民間教育・保育施設が実施する事業費を助成する。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	
(核家族化や少子化が進む中で)		平成27年度から、子ども・子育て支援新制度における「利用者支援事業」を実施し、就学前の教育・保育のコーディネートを実施した。	
・養育している保護者が、支援の必要性を訴えている。		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
・家庭を支えていた地域の子育て力が低下している。		(保護者からの声 / H25年度ニーズ調査より)	
・保育所にも幼稚園にも所属していない子どもが多い。		・気軽に子育て相談ができる場所がほしい。	
		・市で、子育てについて情報を一元化しているところがほしい。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1.賃金等	2,208	臨時保育士	千円	2,222	2,272	2,238	2,208	2,981
2.備品購入費	145	保育用備品購入	千円	348	238	87	145	158
3.建物等借上料	1,793	南分館2階借上料	千円	1,793	1,793	1,793	1,793	1,810
4.負担金補助及び交付金	35,901	民間地域子ども・子育て支援事業費補助金	千円	17,121	31,745	33,396	35,901	40,519
5.その他	235	消耗品・保険料・手数料(クリーニング代)	千円	327	242	238	235	246
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)					
1.国庫支出金	14,095	子ども・子育て支援交付金	千円	21,811	36,290	37,752	40,282	45,714
2.都道府県支出金	13,427	千葉県子ども・子育て支援補助金	千円	7,409	12,563	13,195	14,095	15,237
3.地方債	0		千円	7,270	12,097	12,583	13,427	15,237
4.その他	0		千円					
			千円	7,132	11,630	11,974	12,760	15,240

前年度増減理由	民間地域子ども・子育て支援事業費補助金交付額の増
---------	--------------------------

従事職員数 常時 3 人 最大 3 人 × 290 日 = 延べ 870 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

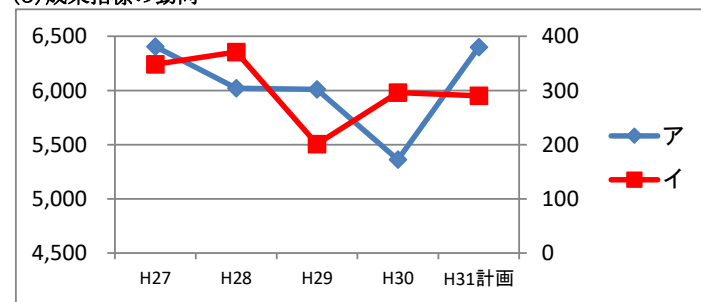
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動)	ア 開設日数	日	282	290	290	290	293
目的	週6日開設(月～土)	イ 子育て相談、情報提供、利用者支援	件	399	442	230	343	410
	①子育て相談、情報提供、利用者支援 ②各公立保育所への子育て相談支援など							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	対象 市内の子育て家庭のうち、子育て未経験の母親など、特に支援が必要である世帯数(0～3歳未満児の保護者数)	ア 延べ利用者数(保護者)	人	6,405	6,020	6,010	5,361	6,400
目的	意図 子育て経験のない新米ママなどが集い、相談できる場を提供することで、安心して子育てできる子育て力を向上させる。	イ 相談件数	件	348	371	201	296	290
	対象 意図							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
			⑤	
施策貢献度	普通			
施策貢献度	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	②			
評価結果	③			
評価結果	④⑤			
評価結果	⑥			
評価結果	⑦⑧			
評価結果	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☒ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上
	【コメント】(低下の場合、その理由)					
	③ 今年度取組事項(31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持	見直し
		随時	旭市・銚子市・匝瑳市で連携をとる妊婦の利用の増加	拡大 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()

ハニカムについては、子育て世帯のニーズを受け止めながら継続的に事業実施する。
・民間事業については、事業内容を精査しながら引き続き助成を行う。